

2025年9月26日

津山ガス株式会社

岡山県鏡野町、バイウィル、津山ガスとの

森林クレジットに関する連携協定の締結について

津山ガス株式会社（取締役社長：荻田 善嗣、以下「当社」）は、脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として、株式会社バイウィル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：下村 雄一郎、以下「バイウィル」）と岡山県鏡野町（町長：瀬島 栄史、以下「鏡野町」）との間で、森林クレジットに関する連携協定書を締結したことをお知らせします。なお、連携協定締結式を2025年9月25日（木）に鏡野町ペスタロッツ館 夢ホールにて執り行いました。

本協定は、鏡野町がバイウィルの支援を受けて創出する森林由来のJ-クレジットを、当社が今後8年間にわたって購入・活用することで、岡山県北部地域内におけるCO₂削減の「地産地消」や林業活性化を促進するものです。また、その他鏡野町における林業支援や環境価値の創出・流通にかかわる施策も共に検討していく予定です。

当社は、地域に根ざした都市ガス・LPガス事業を展開しながら、持続可能な社会の実現を目指しています。今回、購入する森林由来J-クレジットを活用したカーボンオフセット都市ガス・カーボンオフセットLPガスの自社利用やお客さまへの販売だけでなく、排出された二酸化炭素とグリーン水素から都市ガスの原料となるメタンを製造するe-methaneの導入検討、水素エネルギーの利活用検討など多角的な視点からカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。



(写真左から) 津山ガス 取締役社長 荻田善嗣、鏡野町長 瀬島栄史氏、バイウィル 代表取締役社長 下村雄一郎氏